

## 発生動向の概況

今回は年末年始の医療機関の休診に伴い、多くの疾患で一時的に報告数が減少しています。

インフルエンザの定点当たり報告数は、第52週0.9人から第1週1.4人に増加しました。流行が続いていた南予地区だけでなく、中予保健所など他の地域でも増加傾向がみられます。迅速検査の結果は、B型よりもA型が多くなり、第1週はA型が約7割を占めています。今後、学校等の集団生活が再開されるため、県内全域で患者数の大幅な増加が予想されます。感染拡大防止のため、咳エチケット、外出後の手洗いなどを心がけましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第52週13.8人から第1週5.3人と減少しましたが、宇和島保健所のみ3.0人から12.0人に増加しています。病原体は、サボウイルスとノロウイルスが多く検出されています。依然として患者数の多い状態が続いていますので、食事の前やトイレの後は液体せっけんを使った手洗いをしっかりと行い、患者の嘔吐物やふん便を処理する際には、使い捨ての手袋とマスクを着用するなど、感染予防を心がけましょう。

RSウイルス感染症は宇和島保健所でやや増加しました。咽頭結膜熱(プール熱)は中予地区で患者数の多い状態が続いています。

○ 咳エチケットを心がけましょう ○  
インフルエンザの流行が始まりました。感染拡大の防止のため、咳エチケット、外出後の手洗い、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた食事、人ごみを避ける等を心がけましょう。

### 咳エチケット

- 咳・くしゃみが出る時は、他の人から顔をそらしましょう。
- 咳・くしゃみが出るときはマスクを着用しましょう。
- 手のひらで咳・くしゃみを受けたときは、すぐに手を洗いましょう。

## 県内での感染症発生状況

### 全数把握感染症

二類感染症 : 結核 4例

五類感染症 : ウイルス性肝炎 1例(B型、20歳代男性)

### 定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	1.4	中予保健所と南予地区で多い。A型が7割程度を占める。
RSウイルス感染症	0.8	宇和島保健所でやや増加。
咽頭結膜熱	0.6	減少したが、中予地区で多い状態が続く。
感染性胃腸炎	5.3	宇和島保健所を除く県内全域で減少。

### 解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 少ないですが、各地でみられるようになりました。ほとんどA型ですが、B型も稀にいるようです。(東予) A、B両型の報告がありますが、散発的で少数です。(中予) 宇和島で伸びてきましたが、外来でもまだそれほど多くはありません。(南予)

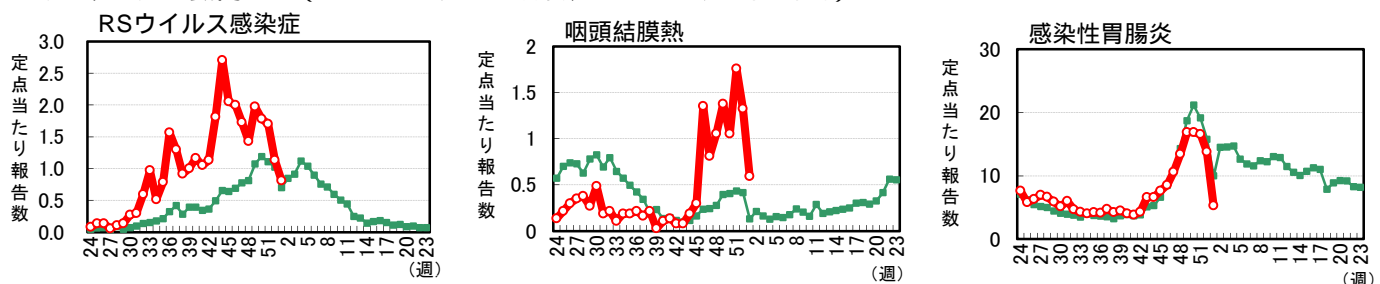
RSウイルス感染症 : まだみられます。(東予) 少し増加しています。入院例も増えてきました。(中予) 宇和島で増えてきました。現在も当院に4名入院しています。(南予)

咽頭結膜熱 : やや減少してきましたが、引き続き見られます。(中予)

感染性胃腸炎 : 流行していますが、予想していたような大流行にはなっていません。(東予) 少し減少していますが、まだ多いようです。(中予)

宇和島地区でも増加し始めました。正月休みの間に急激に増加したようです。(南予)

### 過去30週の動向 ( : 過去30週の動向、 : 過去10年の平均 )



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

# 病原体検出情報

平成 26 年 1 月 7 日現在

12 月中旬に採取された発疹症及び上気道炎患者検体から RS ウイルスが 2 例検出されました。

感染性胃腸炎では、12 月中に採取された検体からサポウイルスが 15 例、ノロウイルス GII が 12 例、下痢原性大腸菌が 2 例、アデノウイルスが 1 例検出されています。また、ノロウイルス GII とサポウイルスの重複感染例が 2 例ありました。12 月以降、サポウイルスとノロウイルスの検出数が急増しています。

過去 5 週 検出病原体

(11 月 25 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
48	11/25 ~ 12/1	四国中央	感染性胃腸炎	サポ	糞 便	1
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	3
				ノロ	糞 便	4
				サポ	糞 便	5
49	12/2 ~ 12/8	今 治	感染性胃腸炎	ノロ・サポ	糞 便	1
		松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞 便	1
				下痢原性大腸菌	糞 便	1
				ノロ	糞 便	8
				サポ	糞 便	5
				ノロ・サポ	糞 便	1
50	12/9 ~ 12/15	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
				ノロ	糞 便	1
				サポ	糞 便	6
				ノロ・サポ	糞 便	1
				アデノ	糞 便	1
				上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液
		発疹症・不明発疹症	RS	咽頭ぬぐい液	1	
51	12/16 ~ 12/22	四国中央	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
				サポ	糞 便	2
52	12/23 ~ 12/29	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
				サポ	糞 便	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2013						合計
検出病原体	7	8	9	10	11	12		
ウ イ ル ス	コクサッキーA6	17	11	5	2	1	36	
	コクサッキーA8				1		1	
	コクサッキーA9	1	1				2	
	コクサッキーA16	2	2				4	
	コクサッキーB3	4	3	3			10	
	コクサッキーB5	1					1	
	エコー 6	7	1	2	1		11	
	エコー 9			1			1	
	エンテロ 68			1	1		2	
	エンテロ 71	2	1	2	2		7	
	ライノ	2	6	4	3	1	16	
	RS	1		1			2	
	ムンプス				1	1	2	
	ノロ	6	6	9	12	19	14	66
	サポ		1	1		11	17	30
	アデノ			1	1		1	3
	アデノ 1					1		1
アデノ 2		1					1	
単純ヘルペス 1	1						1	
単純ヘルペス 2					1		1	
ウイルス計	44	33	30	24	35	34	200	
細 菌	下痢原性大腸菌	5	4	2	2	7	2	22
	カンピロバクター				1			1
細菌計	5	4	2	3	7	2	23	

臨床診断別検出結果 (2013 年 10 月以降採取検体)

検出病原体	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	流 行 性 耳 下 腺 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	不 明 熱	発 疹 症 ・ 不 明 発 疹 症	合 計
コクサッキーA6		2						1	3
コクサッキーA8							1		1
エコー 6							1		1
エンテロ 68		1							1
エンテロ 71		2							2
ライノ		2			1			1	4
RS						1		1	2
ムンプス			2						2
ノロ	45								45
サポ	28								28
アデノ	2								2
アデノ 1					1				1
単純ヘルペス 2				1					1
ウイルス計	75	7	2	1	2	1	2	3	93
下痢原性大腸菌	11								11
カンピロバクター	1								1
細菌計	12								12

愛媛県 定点把握五類感染症 2014年 第 1 週 (2013.12.30 ~ 2014.1.5)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 1週前 2週前 3週前 年 齢 別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 <sup>5)</sup> 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 <sup>6)</sup> 80-		
	インフルエンザ	迅速検査		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)
		迅速検査A型	迅速検査B型																					
四国中央	2		1	5		2	27	3						1	2	-	-							四国中央
西 条	2	2					20	4																西 条
今 治	5	4	1	2	1	3	10	8				5			1		2							今 治
松 山 市	6	5	1	7	16	2	58	14				5					4	-	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予	15	1	2	6	5	22	23	2	2			1	1											中 予
八 幡 浜	12	2	10			1	11	6				1			1		3	1						八 幡 浜
宇 和 島	45	36	9	10		5	48	1							1									宇 和 島
愛 媛 県	87	50	24	30	22	35	197	38	2		12		2	5		9	1							愛 媛 県
1週前	55	33	20	42	49	65	511	86	11	1	24		4	3		17								1週前
2週前	63	12	45	63	65	72	613	75	19		23		10	6		20								2週前
3週前	55	18	31	66	39	89	625	105	9		28		2	8		15								3週前
年 齢 別	2	1	1	8			1	1				1												0
1-4	1		1	12			13	2				5												1-4
5-9	2	2		2	5	1	29	5	1			4	1											5-9
10-14	1	1		3	5	3	25	6				2	1											10-14
15-19	3	3		2	2	5	25	12						1		1								15-19
20-24	1		1		2	7	24	6								1								20-24
25-29	5	3	2	1	4	5	17	4	1															25-29
30-34	6	5	1	2	3	4	10	2						1										30-34
35-39	3	1	1			1	7									1								35-39
40-44	1					3	5								1									40-44
45-49	1	1				5	6								1									45-49
50-54	16	8	7		1	1	19							1										50-54
55-59	4	4					3																	55-59
60-64	8	5	2				13																	60-64
65-69	13	7	3													4								65-69
70-	7	5	2													1		1						70-
愛 媛 県	6.4	-	-	2.5	1.3	12.0	.3				.3			.3		3.0	1.0							愛 媛 県

定点当たり報告数

四国中央	.4	-	-	1.7		.7	9.0	1.0					.3	.7	-	-								四国中央
西 条	.2	-	-				3.3	.7																西 条
今 治	.6	-	-	.4	.2	.6	2.0	1.6			1.0			.2		2.0								今 治
松 山 市	.4	-	-	.6	1.5	.2	5.3	1.3			.5					1.3	-	-	-	-	-	-		松 山 市
中 予	2.1	-	-	1.5	1.3	5.5	5.8	.5	.5		.3		.3											中 予
八 幡 浜	1.7	-	-			.3	2.8	1.5			.3			.3		3.0	1.0							八 幡 浜
宇 和 島	6.4	-	-	2.5	1.3	12.0	.3				.3			.3										宇 和 島
愛 媛 県	1.4	-	-	.8	.6	.9	5.3	1.0	.1		.3		.1	.1		1.1	.2							愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。  
 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。  
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は1月8日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。





全国 定点把握感染症 2013年 第51、52週 (2013.12.16 ~ 12.29)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 2) 2)	3) 2) 2)	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	
51週	愛媛県	1.0	1.7	1.8	1.9	16.6	2.0	.5	.6	.3	.2		2.5				.2	.5		
	近畿県	香川県	1.1	3.8	.6	1.0	13.2	2.2	.3	.5	.2	.1		.3	.2		.2			
		徳島県	1.0	5.1	.3	.9	22.2	1.4	1.0	.7		.0			.1					
		高知県	3.9	3.7	.4	.5	11.0	1.4	.1	.4			2.1		.3	.1		.1	1.0	
	全 国	1.4	1.3	.8	2.4	18.1	2.0	.4	.1	.5	.0	.0	.3	.0	.7	.1	.0	.0	.3	.0
	北海道	1.8	2.3	.9	5.1	5.9	3.1	.3	.1	.3	.0	.0	.2		.4	.0			.5	.0
	東北	.7	1.4	.4	2.6	12.8	2.3	.1	.3	.5	.0	.0	.6		.6	.3	.0		.7	
	関東	1.3	.7	.6	2.3	27.6	1.8	.1	.1	.5	.0	.0	.2	.0	.7	.1		.1	.2	.1
	甲信越北陸	.8	1.9	1.1	3.0	16.7	2.9	.2	.4	.4		.0	.4	.0	.8	.0			.5	.1
	東海	1.4	1.3	.6	1.4	15.1	1.5	.2	.0	.4	.0	.0	.3		.5	.0	.0	.1	.2	.1
近畿	.9	1.4	.6	1.7	14.1	1.7	.3	.0	.4	.0	.0	.1	.0	.5	.1	.0	.1	.2		
中国四国	1.7	2.1	1.2	1.8	14.9	1.7	.3	.0	.5	.0	.0	.3	.0	1.0	.1	.0	.0	.3	.0	
九州沖縄	2.5	1.1	1.3	3.3	14.7	2.4	1.3	.0	.6	.0	.1	.5	.0	1.2	.0	.0	.0	.2		

(12.25集計)

52週	愛媛県	.9	1.1	1.3	1.8	13.8	2.3	.3	.0	.6	.1	.1		2.1				.2		
	近畿県	香川県	1.6	2.2	.9	.7	12.1	1.6	.1	.5	.1	.0		.7					.6	
		徳島県	1.5	3.3	.3	.6	15.9	1.3	.3	.7		.1								
		高知県	5.0	2.6	.5	.3	15.0	1.2	.1	.3	.0		1.1		.7	.1	.1		.5	
	全 国	1.9	1.2	.7	1.7	13.9	2.0	.2	.1	.4	.0	.0	.2	.0	.7	.1	.0	.0	.3	.0
	北海道	2.0	2.1	.9	3.4	4.1	2.5	.2	.0	.3		.0	.1		.5	.0		.0	.5	
	東北	1.1	1.1	.4	1.9	10.9	2.2	.1	.2	.4		.0	.5	.0	.5	.1			.7	.0
	関東	1.6	.6	.5	1.8	19.5	1.7	.1	.1	.4	.0	.0	.2	.0	.7	.0	.0	.1	.3	.1
	甲信越北陸	1.1	1.6	.8	2.2	13.2	2.8	.2	.2	.4		.0	.2	.0	.6				.4	.1
	東海	2.1	1.3	.6	1.0	12.7	1.7	.1	.0	.4	.0	.0	.2		.4	.0		.1	.3	.1
近畿	1.4	1.2	.5	1.3	11.1	1.7	.2	.0	.3		.0	.1		.5	.1		.0	.2		
中国四国	1.9	1.6	1.0	1.3	12.9	1.9	.2	.0	.5	.0	.0	.2		.7	.1	.0	.0	.2		
九州沖縄	3.8	1.1	1.2	2.2	11.7	2.5	.9	.0	.6	.0	.1	.4	.0	1.2		.0	.1	.2	.0	

(1.7集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

